

報道関係者各位

2024年11月27日(水)

株式会社明電舎

VR 技術を活用した安全体感教育に高い評価 令和 6 年度（第 72 回）電気科学技術奨励会会長賞を受賞

株式会社明電舎（代表取締役 執行役員社長：井上 晃夫/東京都品川区、以下明電舎）と明電システムソリューション株式会社（取締役社長：吉野 康裕/静岡県沼津市、以下明電システムソリューション）のバーチャル・リアリティ（VR）技術を使用した安全体感教育推進に関する取組みが、公益財団法人 電気科学技術奨励会が主催する令和 6 年度「第 72 回電気科学技術奨励賞」において電気科学技術奨励会会長賞を受賞しました。



VR 技術を活用した安全体感教育

■ 電気科学技術奨励賞について

日本の電気科学技術に貢献した功労者をたたえ、その功績を顕彰して対象者に贈呈されるものです。今年度は 26 件 68 名が受賞し、11 月 22 日に贈呈式が行われました。

■ 受賞者と功績概要

1. 件名

「危険感受性向上に効果があるバーチャル・リアリティ技術を使用した安全体感教育の推進」

2. 明電グループの受賞者

林 伸行（明電舎 生産統括本部 安全環境管理部）

横山 重貴（明電システムソリューション 第一営業部）

仁田 武志（明電舎 生産統括本部 安全環境管理部）

3. 受賞技術・取組みの概要

明電グループでは「デジタル技術で災害を撲滅する」ことを目指し、転落、転倒、火災、重機との接触など災害に至る状況をリアルに再現した VR 安全体感教育のコンテンツを制作し、社内外で活用してきました。映像視覚にとどまらず、不安定な足元の感覚を体感する 3 軸シミュレータと融合させ臨場感を高める技術も開発。これまで社内 7,000 人超、社外 15,000 人超に対して教育を実施し、危険感受性の向上に努めてきました。この一連の活動が評価され、本受賞に至りました。

本受賞を励みに、明電グループでは今後も社会インフラを支える企業として、科学技術を安全教育の分野で活用し、労働災害を撲滅するため活動を行ってまいります。

以上

◆本リリースに関するお問い合わせ先◆

【株式会社明電舎 コーポレートコミュニケーション推進部 広報・IR 課 担当：森川】

MOBILE: TEL : 050-3664-3225

E-MAIL: morikawa-s.f9@mb.meidensha.co.jp